

「鳥人間コンテスト初出場を目指して」

徳島大学鳥人間プロジェクト

私たち徳島大学鳥人間プロジェクトは、7月に琵琶湖で行われる読売テレビ主催の「鳥人間コンテスト」にて滑空機部門での出場を目標として2018年から活動しています。ようやく機体製作の目途がつき、満を持して今年の大会出場の申し込みを行ったのですが、残念ながら新型コロナウイルスの影響で大会自体が中止となってしまいました。しかし、私たちは来年度の大会への出場を目指して準備をしています。



現在は理工学部生を中心に1年生5人、2年生2人、3年生が6人の計13人で活動しています。プロジェクト活動を通して他団体と積極的に交流し、その結果、昨年に台風の影響で飛ばすことができなくなった社会人チームから機体を丸々一機譲っていただくことができました。その機体を一度解体し、社会人チームのアドバイスを受けながら私たちのアイデアを取り込んで製作し直し、いよいよ徳島大学初となる大会出場かという状況で審査結果を心待ちにしています。

滑空機“青藍”（全長：約6m、主翼幅：約20m）

今年の大会に向けて製作した機体“青藍”は徳島の名産品である藍染を用いた機体です。機体の大部分を占める主翼に藍染した阿波和紙を市松模様に貼り付けています。本機体が琵琶湖の湖面すれすれを滑空する姿は、徳島藍の美しさを十分に演出できると考えています。今年は、完成した機体を地域貢献の一環に役立てたいと思い、徳島県庁の観光課の方と話し合っって展示イベントを開催することにしました。このイベントを通じて徳島の藍染の良さはもちろんのこと、私たちの活動を知ってもらうことを目的にしています。また、これまで徳島からの鳥人間コンテスト出場チームがないことから、私たちが先駆けになることで徳島大学といえば鳥人間プロジェクトと言われるようになりたいです。



製作の様子

ご支援のお願い

私たちは来年度の大会に向けてさらに改良を加えた機体を製作していきます。しかし、製作費のみならず大会会場である琵琶湖への機体の輸送にもかなりの費用を必要とします。私たちの先輩である皆様からの支援は私たちの今後の活動の力になります。私たちの活動に興味を持った方や見学してみたいという方はこちらまでご連絡ください。私たちの活動を応援していただけると幸いです。最後に、この活動は徳島大学創新教育の一環として行われています。

連絡先：tokudai.toripro410@gmail.comまで

徳島大学鳥人間プロジェクトTwitter：https://mobile.twitter.com/tokudai_toripro